



二中だより

明 強 正

創立70周年記念 No.1

平成 30 年 4 月 13 日 (金)

発行 八戸市立第二中学校

電話 22-2297

新入生87名を迎え、70年目がスタート 「たくましい二中生」をめざして

校長 大塚 弘 昭

新たな87名の仲間を迎え、4月9日に本校体育館で入学式が行われました。新入生は緊張感の中にも落ち着いた態度で式に臨み、大きな返事で認証を受け、二中生としての第一歩を踏み出しました。見守る在校生も先輩として立派な態度で迎え、引き締まった式となりました。創立70周年の飛躍の年にふさわしいすばらしい新年度のスタートとなりました。

式辞の中では、「得意を伸ばし苦手を克服」を合い言葉に「たくましい二中生」を目標にすること、そのためには頭と心と体を鍛えること、いじめのないよりよい仲間づくりをすることが大切であることを述べました。

新入生はもとより、すべての二中生が心身ともに大きく成長できるように、職員一同精一杯努力いたします。この1年間、保護者の皆様や地域の皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

「誓いの言葉」

新入生代表

やわらかな春風と温かい太陽の光に見守られ、今日、私たちは八戸市立第二中学校の新一年生として入学いたしました。そして、これから新しい中学校生活が始まります。

私は、二中生としての誇りをもって、良い仲間づくり、勉学・運動の向上に努めたいです。学習面では新しい教科が増え、教科ごとに教えてくださる先生も変わります。一つ一つの教科の内容も難しくなっていくと思います。自分の得意教科も苦手教科も先生の話をしっかり聞いて、よく理解したいです。そして、家での予習、復習をかかさずやりたいです。また、中学校では小学校よりも部活動が盛んになります。その中での目標をはっきりとさせ、取り組んでいきたいです。新しいクラスメイトとは、相手の立場を尊重しお互いを理解し合いたいと思います。そして、普段の生活で助け合い、体育祭や文化祭などの行事でも協力していきたいです。これから過ごす3年間、勉強や部活動、友達との関係などで壁にぶつかることもあると思います。ですが、決してくじけずに前向きに行動していきたいです。

小学校とは違う新しい環境に、不安な部分もたくさんあります。そのときには、先生方や先輩方からアドバイスをいただきながら、何事にも全力で取り組み、充実した中学校生活を送れるように頑張ります。先生方、先輩方、これからのご指導よろしくお願いします。

今一人一人が感じている第二中学校の一員になれた喜びと希望を胸に、強い気持ちをもって中学校生活を素晴らしいものにしていくことを誓います。

「歓迎の言葉」

在校生代表

暖かな日差しに包まれて、木々の芽も膨らみ始める季節となりました。今日からこの伝統ある八戸市立第二中学校の一員となる87名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同心からお祝い申し上げます。

今皆さんはどんな気持ちでいるのでしょうか。きっと大きな期待と不安を抱えて、今日という晴れの日を迎えたのではないかと思います。初めて会う友達や先生方、本格的に始まる部活動や勉強、何があるかわからない学校生活や新しい生活が始まることへの戸惑い…。今までとは違う環境に慣れることは容易なことではありません。私も入学した頃は不安と緊張でいっぱいでした。しかし、先輩方に優しく教えてもらいながら、少しずつ中学校生活に慣れることができました。

皆さんがこれからの学校生活を送る中で、戸惑ったり迷ったりする場面がたくさん出てくるとと思います。そんな時は、遠慮せずそばにいる先生や私たちを頼ってください。私たちはいつでも皆さんの力になり、皆さんを支えていくつもりです。

私たちは、常に周りにいるたくさんの人たちに支えられて生活しています。そのことを忘れず、感謝の気持ちをもって生活すれば、応援してくれる人や支えてくれる仲間が増え、楽しく充実した中学校生活を送れることでしょう。

体育館の前面には「明・強・正」の校訓が掲げられています。明は「明るく」。ただ元気にというのではなく、はじめのある明るさを意味しています。強は「強く」。肉体的な強さだけでなく、精神的にも強くなるということ。正は「正しく」。物事を正しく判断するということの意味しています。私たちはこの校訓を常に意識し、心の支えとして学校生活を送っています。苦しいとき、辛いときこそ、この校訓を胸に乗り越えてほしいと思います。

第二中学校は今年度創立70周年という節目の年を迎えます。これまで多くの先輩方の手によって受け継がれてきた伝統。それを引き継ぎ、さらに新たな伝統を築いていくためには皆さんの力が重要です。いろいろなアイデアを出し合い助け合いながら、共に70年の重みを実感し、新しい伝統を築いていきましょう。

今日からいよいよ中学校生活が始まります。3年という月日は想像しているよりずっと速く、あっという間に過ぎていきます。思いっきり楽しみ、笑い、時には悩み、苦しみながら壁を乗り越えてください。苦しんだ先にこそ、喜びや達成感があること、それが、かけがえのない時間や仲間を作ってくれることを、私たちは身をもって体験しています。

皆さん一人一人が、この第二中学校で充実した中学校生活を送ることを願い、歓迎の言葉いたします。